

地域医療支援病院業務報告書

平成29年10月 4日

静岡県知事 川勝平太 様

所在地 静岡県焼津市道原 1000 番地

開設者 名称 焼津市立総合病院

代表者の氏名 焼津市長 中野弘道

(代表者の氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)



年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績



別紙1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒425-8502 静岡県焼津市本町2-16-32
氏名	焼津市長 中野弘道

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

焼津市立総合病院
----------

3 所在の場所

〒425-8505 静岡県焼津市道原1000	電話 (054) 623-3111
---------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	471床	471床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器 8 台、除細動器 1 台、生体情報監視モニター 11 台 病床数 HCU-23 床、NICU-8 床、GCU-6 床
化学検査室	(主な設備) 臨床検査システム、血液ガス分析装置、生化学自動分析装置、 全自動糖分析装置、グリコヘモグロビン分析装置
細菌検査室	(主な設備) 落射蛍光顕微鏡、テーハー式アナエロボックス、生物顕微鏡システム、 全自動同定感受性検査システム
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、自動免疫染色装置、自動包埋装置、自動封入装置 凍結切片作製装置、写真顕微鏡
病理解剖室	(主な設備) 遺体保冷库、解剖鋸、吸引器
研究室	(主な設備) パソコン3台、プロジェクター2台、中心静脈穿刺挿入トレーニング セット、新生児蘇生法トレーニングセット
講義室	室数 1 室                      収容定員 120 人
図書室	室数 1 室                      蔵所数 7,500 冊程度
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合]                      床面積 9.12 m <sup>2</sup>

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

## 別紙2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

## 1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	61.8%	算定 期間	平成28年4月1日 ~ 29年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	86.9%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		7,548人
	B：初診患者の数		12,212人
	C：逆紹介患者の数		10,618人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

別紙3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

・病床の共同利用	医療機関の延べ数・・・10施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・10施設
・医療機器	
MRIの共同利用	医療機関の延べ数・・・410施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・410施設
CTの共同利用	医療機関の延べ数・・・208施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・208施設
骨密度の共同利用	医療機関の延べ数・・・9施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・9施設
生理機能検査の共同利用	医療機関の延べ数・・・632施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・632施設
・研修施設の共同利用	医療機関の延べ数・・・0施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・0施設
合 計	医療機関の延べ数・・・1,269施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・1,269施設
・共同利用に係る病床の病床利用率	・・・1.15%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

・開放型病床数	5床
・生理機能検査	・・・心臓エコー、頸動脈エコー、腹部エコー、血圧脈波検査 各種エコー検査(乳腺、甲状腺、頸部、四肢血管ほか) 神経伝導検査、脳波検査、呼吸機能検査、サーモグラフィー検査
・放射線検査	・・・CT、MRI、核医学、マンモグラフィー、骨密度測定

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無  有  無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: XXXXXXXXXX  
職 種: 事務員

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

#### 4 登録医療機関の名簿

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| ・開放型病床利用の登録医療機関名簿に記載された医療機関数   |  |
| 医科                             | 35施設<br>(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・35施設)   |
| 歯科                             | 57施設<br>(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・57施設)   |
| ・医療機器の共同利用の登録医療機関名簿に記載された医療機関数 |  |
| 医科                             | 155施設<br>(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数・・・155施設) |
| ※登録医療機関名簿は、別添3のとおり             |  |

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

## 別紙 4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

## 1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

【医師】		
常勤	非専従	42名 うち日本救急医学会専門医1名
【看護師】		
常勤	専従	19名
※ 医療従事者名簿は、別添4のとおり		

## 2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	床
専用病床	7床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

## 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急室	212.4m <sup>2</sup>	(主な設備) 電動処置台、ベッドサイドモニタ、除細動装置、人工呼吸器、超音波診断装置	24時間使用可
X線撮影室	25.2m <sup>2</sup>	(主な設備) X線撮影装置	24時間使用可
AB棟CT室	35.8m <sup>2</sup>	(主な設備) 全身用X線CT装置	24時間使用可
中央検査室	257.3m <sup>2</sup>	(主な設備) 生化学自動分析装置、多項目自動血球分析装置、全自動血液ガス分析装置、全自動血液凝固分析装置	24時間使用可
中央手術室	690.0m <sup>2</sup>	(主な設備) 患者監視装置、全身麻酔器、手術台、无影灯	24時間使用可

#### 4 備考

救急病院等を定める省令に基づく都道府県知事の救急病院の認定を受けている。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

#### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,390人 (1,923人)
ドクターヘリにより搬入した救急患者の数	3人 (3人)
上記以外の救急患者の数	14,833人 (2,662人)
合計	19,226人 (4,588人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

#### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----



## 別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

## 1 研修の内容

## 【平成28年度】

## 臨床病理に係る検討会

開催延べ数	3回
研修参加者延べ数	134人
内 当病院参加者数	131人 (医師101人、医師以外30人)
内 院外参加者数	3人 (医師3人)

## 内科症例に係る検討会

開催延べ数	4回
研修参加者延べ数	127人
内 当病院参加者数	118人 (医師111人、医師以外7人)
内 院外参加者数	9人 (医師8人、医師以外1人)

## 小児疾患に係る検討会

開催延べ数	2回
研修参加者延べ数	46人
内 当病院参加者数	29人 (医師24人、医師以外5人)
内 院外参加者数	17人 (医師13人、医師以外4人)

## 緩和ケアに係る研修会

開催延べ数	9回
研修参加者延べ数	433人
内 当病院参加者数	388人 (医師102人、医師以外286人)
内 院外参加者数	45人 (医師13人、医師以外32人)

## 透析関連に係る学習会

開催延べ数	1回
研修参加者延べ数	40人
内 当病院参加者数	38人 (医師13人、医師以外25人)
内 院外参加者数	2人 (医師2人)

## 地域リハビリテーションに係る研修会

開催延べ数	2回
研修参加者延べ数	121人
うち 当病院参加者数	55人 (医師1人、医師以外54人)
うち 院外参加者数	66人 (医師以外66人)

## 感染症に係る研修会

開催延べ数	1回
研修参加者延べ数	63人
内 当病院参加者数	55人 (医師37人、医師以外18人)
内 院外参加者数	8人 (医師5人、医師以外3人)

NSTに係る研修会

開催延べ数	1回
研修参加者延べ数	65人
内 当病院参加者数	60人 (医師19人、医師以外41人)
内 院外参加者数	5人 (医師以外5人)

褥瘡に係る研修会

開催延べ数	1回
研修参加者延べ数	173人
内 当病院参加者数	164人 (医師1人、医師以外163人)
内 院外参加者数	9人 (医師以外9人)

医療安全に係る研修会

開催延べ数	1回
研修参加者延べ数	137人
内 当病院参加者数	129人 (医師7人、医師以外122人)
内 院外参加者数	8人 (医師以外8人)

その他の研修会

開催延べ数	5回
研修参加者延べ数	636人
内 当病院参加者数	67人 (医師21人、医師以外46人)
内 院外参加者数	569人 (医師5人、医師以外564人)

合計

実施回数	30回
研修参加者延べ数	1,975人
うち 当病院参加者数	1,234人 (医師437人、医師以外797人)
うち 院外参加者数	741人 (医師49人、医師以外692人)

※各研修会の目的、対象者、参加者数の実績等は、別添5のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	30回
(2) (1) の合計研修者数	1,975人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無  有  無  
 イ 研修委員会設置の有無  有  無  
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	腎臓内科	病院長	34年	教育責任者
	医師	外科	副病院長	35年	
	医師	神経内科	医務部長	31年	
	医師	総合診療内科	科長	33年	
	医師	総合診療内科	医員	5年	
	医師	総合診療内科	医員	2年	
	医師	総合診療内科	医員	2年	
	医師	腎臓内科	科長	30年	
	医師	腎臓内科	医長	10年	
	医師	腎臓内科	名誉院長	46年	
	医師	消化器内科	科長	29年	
	医師	消化器内科		10年	
	医師	神経内科	科長	18年	
	医師	小児科	科長	23年	
	医師	小児科		4年	
	医師	外科	科長	27年	
	医師	脳神経外科	科長	30年	
	医師	泌尿器科	科長	14年	
	医師	眼科	科長	17年	
	医師	放射線科	科長	40年	
	医師	病理診断科	科長	24年	
	医師	歯科口腔外科	科長	29年	
	薬剤師	薬剤科	主査	12年	
	薬剤師	薬剤科	主査	12年	
	作業療法士	リハビリテーション科	主任	8年	
	理学療法士	リハビリテーション科	主任	9年	
	言語聴覚士	リハビリテーション科	診療技師	2年	
	看護師	看護部	看護師長	28年	
	看護師	看護部	主任	14年	
	看護師	看護部	主任	14年	
	看護師	看護部	看護師	8年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

#### 4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
C棟3F 講義室	162.00m <sup>2</sup>	(主な設備) 机41台、椅子120脚、放送機器一式、プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード
厚生研修等3F 第一会議室	39.92m <sup>2</sup>	(主な設備) 机8台、椅子24脚、ホワイトボード
厚生研修等3F 第二会議室(1)	33.75m <sup>2</sup>	(主な設備) 机8台、椅子24脚、ホワイトボード
厚生研修等3F 第二会議室(2)	33.75m <sup>2</sup>	(主な設備) 机8台、椅子24脚、ホワイトボード
厚生研修等3F 研究室	67.3m <sup>2</sup>	(主な設備) 机14台、椅子43脚、ホワイトボード、中心静脈穿刺挿入トレーニングセット、新生児蘇生法トレーニングセット、高度救命トレーニングセット

## 別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長	
管理担当者氏名	医事課長 総務課長	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医事課カルテ庫 診療情報管理課	診療録 ターミナルデジット方式 その他 年管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	医事課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

## 別紙7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 [REDACTED]
閲覧担当者氏名	医事課 [REDACTED] 総務課 [REDACTED] 診療情報管理課 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	医事課事務室 総務課事務室 よろず相談室
<b>閲覧の手続の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請求書を記載し診療記録の開示は診療情報管理課へ、その他は医事課へ提出する。</li> <li>・ 病院事業管理者及び担当課（科）へ公開可否について諮り決裁を得る。</li> <li>・ 決定したら請求者へ連絡し日時決定後公開する。（閲覧又は写しの交付）</li> <li>・ 決定の処理期間は2週間以内。</li> <li>・ 閲覧については無料。写しを求められた場合は実費にて費用負担していただく。</li> </ul> <p>【閲覧に関する条例等名】 焼津市立総合病院における診療情報提供実施要領</p>	

前年度の総閲覧件数		200件
閲覧者別	医師	11件
	歯科医師	件
	地方公共団体	24件
	その他	165件

## 別紙8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
<p>平成28年度 第1回 焼津市立総合病院地域医療支援委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成28年10月14日（金）午後7時より</li> <li>・場所 焼津市立総合病院 第二応接室</li> <li>・委員総数 9名</li> <li>・出席委員数 8名</li> <li>・議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 報告事項                 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 出前講座の実績について</li> <li>(2) 病院シンポジウム、みんなの健康講座の実績について</li> </ol> </li> <li>2. 議事                 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成27年度 地域医療支援病院の業務実績報告について</li> <li>(2) 医薬品副作用報告の収集状況について</li> <li>(3) 意見交換</li> </ol> </li> </ol> <p>【病院への意見及び対応状況概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品副作用報告について、重篤例については転帰を報告すべきではないかとの意見が出されたため、次回からは転帰が報告できるようにする。</li> <li>・病院の改築について、完成時期がいつになるかの質問があり、順調にいつ平成35年か36年頃になると回答した。</li> </ul> </li> </ul>		
<p>平成28年度 第2回 焼津市立総合病院地域医療支援委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成29年3月27日（月）午後7時より</li> <li>・場所 焼津市立総合病院 第二応接室</li> <li>・委員総数 9名</li> <li>・出席委員数 9名</li> <li>・議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 報告事項                 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 病院の改築について</li> <li>(2) 出前講座の実績について</li> <li>(3) 市民向け講座等の実績について</li> </ol> </li> <li>2. 議事                 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成28年度 地域医療支援病院の業務実績報告について</li> </ol> </li> </ol> </li> </ul>		

(2) 医薬品副作用報告の収集状況について

(3) 意見交換

【病院への意見及び対応状況概要】

- ・ 前回の会議で意見が出された医薬品副作用報告における重篤例の転帰について、資料を作成し報告を行った。
- ・ 地域防災訓練において、救護所と市立病院の連携訓練の実施について意見が出された。今後、市役所における医療救護対策委員会において、必要があれば検討してもらうこととなった。

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。



## 別紙9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（ ）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療相談員、看護師(医療メディエーター) 医師、保健師、事務員
患者相談件数	9,534件
患者相談の概要	
<p>① 健康相談 6件 対応策 必要に応じて院内診療科・退院へコンサルト</p> <p>② 医療行為・医療情報・情報公開(カルテ開示含) 64件 対応策 内容に応じて関係者との面談調整。</p> <p>③ 診療報酬等の費用負担 268件 対応策 医事課会計担当と連携して相談対応。市・県他行政に問い合わせ。</p> <p>④ 職員の対応・接遇 54件 対応策 内容に応じ、関係者との面談調整。 該当部署の責任者へ連絡・報告し指導を依頼。</p> <p>⑤ 病院の設備、人員、運営体制等 50件 対応策 該当部署の責任者へ報告のうえ、改善を依頼。 ・外来第一駐車場に「ゆずりあい駐車場」を増設した。 ・外来の会計前に青色の高めの椅子を設置した。</p> <p>⑥ その他 9,092件(退院援助7,563件、社会復帰援助425件、受診受療援助557件、 その他547件)</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

## 別紙 10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

## 1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
<p>●評価を行った機関名、評価を受けた時期</p> <p>財団法人 日本医療機能評価機構</p> <p>初回 平成14年3月18日 認定</p> <p>今回 平成29年3月18日 認定</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

## 2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
<p>●情報発信の方法、内容等の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報紙「ひだまり」の発行 発行回数 年4回</li> <li>・情報紙「地域医療連携室だより」の発行 発行回数 年5回</li> <li>・「広報やいづ」への掲載 随時</li> <li>・病院ホームページへの掲載 随時</li> </ul>	

## 3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無										
<p>●退院調整部門の概要</p> <p>担当室名 地域医療連携室</p> <p>職員数 6名</p> <p>業務内容 入院中のこと、または退院後の生活に関する相談</p> <p>医療相談件数 9,360件</p> <p>(内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">退院援助</td> <td style="text-align: right;">7,563件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">社会復帰援助</td> <td style="text-align: right;">425件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">受診受療援助</td> <td style="text-align: right;">557件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">経済的問題</td> <td style="text-align: right;">268件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他</td> <td style="text-align: right;">547件</td> </tr> </table> <p>退院支援加算(2) 1,239件、介護支援連携指導料 168件、退院時共同指導料(2) 74件</p>		退院援助	7,563件	社会復帰援助	425件	受診受療援助	557件	経済的問題	268件	その他	547件
退院援助	7,563件										
社会復帰援助	425件										
受診受療援助	557件										
経済的問題	268件										
その他	547件										

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
<p>●策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳卒中地域連携パス（1人）</li> <li>・糖尿病地域連携パス（常勤医師退職のため休止中）</li> <li>・糖尿病性腎症地域連携パス（43人）</li> <li>・胃がん術後地域連携パス</li> <li>・乳がん地域連携パス</li> <li>・甲状腺がん地域連携パス</li> <li>・大腸がん術後連携パス</li> <li>・肝細胞がん術後連携パス</li> <li>・肺がん地域連携パス</li> </ul> <p>●地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志太榛原脳卒中連携パス会議の年3回の開催            （会議参加医療機関）            焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、島田市民病院、聖稜リハビリテーション病院、静清リハビリテーション病院、静岡リハビリテーション病院、静岡厚生病院、市立清水病院、甲賀病院、市立御前崎総合病院、いわしたクリニック、すぎむらクリニック、櫻井医院、青島北クリニック、菅ヶ谷内科医院、すみや脳神経クリニック、山崎クリニック、さわい医院            （特記すべき検討内容）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携診療計画管理料等が廃止され退院支援加算1等が新設されたことによる運用について</li> <li>・くも膜下出血のパス適応について</li> </ul> </li> <li>・当院と焼津市、焼津市医師会で連携して開始した「人工透析新規導入の減少を目指したCKD予防連携」（糖尿病性腎症地域連携パスを含む）において、取り組みの改善等を話し合う委員会を2回及び医師会会員に対しての説明会を1回行った。            （会議参加医療機関）            焼津市立総合病院、のがきクリニック、小長谷内科消化器科医院、ふくむらクリニック、谷口整形外科医院、焼津市健康増進課</li> </ul>	

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
青島北クリニック	竹澤 英夫	藤枝市瀬古2-6-15	消・内	無
秋山医院	秋山 敬	藤枝市本町3-2-24	外・整・リハ	無
朝比奈診療所	小谷仁人	藤枝市岡部町新舟314-5	内・小	無
あまの耳鼻咽喉科クリニック	天野 肇	藤枝市田中3-6-16	耳・ア	無
五十嵐医院	五十嵐 邦夫	藤枝市瀬戸新屋258-1	泌	無
井澤内科クリニック	井澤 浩明	藤枝市本町2-8-30	内・消	無
いしかわレディースクリニック	石川 広巳	藤枝市平島70-1	産婦	無
板倉医院	板倉 甫能	藤枝市田沼4-2-25	内皮泌リハ心内消胃	無
入交医院	入交 修	藤枝市大手2-6-19	内・循	無
いわしたクリニック	岩下 方彰	藤枝市上青島463-2	内・消内・外・整	無
岩田クリニック	岩田 政敏	焼津市宗高1168-1	内・呼・ア・循・リハ	無
大井医院	大井 成子	藤枝市高洲41-9	内・消	無
大岩内科医院	大岩 茂則	藤枝市高岡1-19-30	内・小・呼	無
おおたき医院	大瀧 雄平	藤枝市高洲1065-1	皮・形	無
小川眼科医院	小川 淳	藤枝市本町2-6-1	眼	無
大持医院	大持 寛	藤枝市藤枝5-7-4	小・内・循	無
奥皮フ科医院	奥 知三	藤枝市駅前3-15-14	皮	無
おだクリニック	尾田 篤実	藤枝市上藪田字澤田73-2	泌・皮	無
香山婦人科クリニック	香山 文美	藤枝市水上319-2	婦	無
川口内科	川口 吉紀	藤枝市八幡279-1	内・循・小	無
神戸整形外科	神戸 良夫	焼津市宗高1497-2	整・リハ・リハ	無
北川医院	北川 元昭	藤枝市高洲62-7	泌・内・皮	無
きたむら皮フ科クリニック	北村 洋平	藤枝市水守313-1	皮・ア	無
敬天堂医院	高木 幸有	藤枝市岡出山1-7-21	外・整・皮・内・放・泌	無
小石川町小児科・アレルギー科	小山 尚俊	藤枝市小石川町1-10-21-1	小・ア・皮	無
心のクリニック	中江 清員	藤枝市駅前1-7-22	精	無
小林小児科	小林 正明	藤枝市前島1-14-21	小	無
近藤胃腸科外科	田中 達郎	藤枝市南新屋246-1	胃・外・肛	無
坂本医院	坂本 泰子	藤枝市青南町4-4-13	皮・内	無
櫻井医院	櫻井 敦	焼津市上新田829-3	内・小	無
静岡県予防医学協会総合健診センター	田川 隆介	藤枝市善左衛門2-19-8	内（人間ドック）・放	無
静岡県予防医学協会藤枝健診センター	戸塚 哲男	藤枝市善左衛門2-11-5	内（人間ドック）・婦	無
志太ENTクリニック森耳鼻咽喉科	森 泰雄	藤枝市大洲1-3-4	耳	無
柴田医院	柴田 正純	藤枝市藤枝4-1-12	内呼消胃循小神内皮	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
しまづ整形外科	嶋津 正宏	藤枝市高柳2-7-23	整・小・小児	無
杉田整形外科	杉田 光	藤枝市瀬戸新屋302-4	整・小・小児	無
すぎむらクリニック	杉村 久雄	藤枝市若王子3-5-29	内・呼・循・消	無
菅ヶ谷内科医院	菅ヶ谷 純弘	藤枝市堀之内1724	内・胃・小	無
すずき小児科医院	鈴木 正之	藤枝市青葉町5-11-30	小・小児	無
鈴木内科医院	鈴木 豊栄	藤枝市茶町4-12-18	内	無
鈴木レディースクリニック	鈴木 英彦	藤枝市大洲4-7-15	産婦	無
すだ医院	須田 雄司	藤枝市築地241	精・心内	無
すみや脳神経クリニック	角谷 和夫	藤枝市本町2-1-35	内・脳神外	無
聖稜リハビリテーション病院	小川 郁夫	藤枝市宮原676-1	内・小・小児・泌・整・神内	無
誠和藤枝病院	豊嶋 駿	藤枝市中ノ合26-1	内消胃循精神神内小	無
高洲早川クリニック	早川 恒幸	藤枝市与左衛門428-2	内・小・小児・皮	無
高橋医院	高橋 博	藤枝市下青島201-5	内	無
高松整形外科	高松 眞	藤枝市岡出山3-1-8	整・小	無
たきいクリニック	滝井 泰弘	焼津市相川1215-2	小・内・小児	無
田熊こどもクリニック	田熊 俊一	藤枝市瀬古2-6-18	小・小児	無
たぬま街道整形外科	野村 洪海	藤枝市大新島707-1	整・形・小・小児	無
なお消化器内科クリニック	鈴木 直之	藤枝市高洲1-9-24	消・内	無
なかがわ眼科クリニック	中川 泰典	藤枝市高洲22-1	眼	無
西井胃腸科外科	西井 宏有	藤枝市高柳2035-1	胃・外・整・肛・小・小児	無
錦野クリニック	錦野 光浩	藤枝市青葉町2-1-47	外・消・肛	無
西山クリニック	西山 照正	藤枝市平島921-1	内・循	無
にわ医院	丹羽 弘之	藤枝市藤岡1-15-11	内・胃・循・呼・小・小児	無
はた医院	畑 昌宏	藤枝市田中3-2-59	泌・内	無
花岡医院	花岡 明宏	藤枝市岡部町内谷1740-4	胃・外	無
はまべ整形外科	濱邊 卓也	藤枝市上藪田74-1	整・小・小児	無
ハラダ城南医院	原田 昇	藤枝市田中3-6-17	内・消・外	無
平井医院	平井 正孝	焼津市上泉590	皮・泌	無
ひろせクリニック	廣瀬 正和	藤枝市駅前2-19-8	内	無
藤枝眼科クリニック	辻 美和	藤枝市青木2-4-20	眼	無
ふじえだ耳鼻咽喉科クリニック	木村 大輔	藤枝市上藪田74-3	耳・小児	無
藤枝診療所	小津 千佳	藤枝市高洲781	耳・小児	無
藤枝駿府病院	溝口 勝美	藤枝市小石川町2-9-18	精	無
藤枝平成記念病院	平井 達夫	藤枝市水上123-1	脳	無

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
藤枝南クリニック	峯尾 喜好	藤枝市前島2-2-20	整・神・内ハ	無
藤岡クリニック	赤堀 秀樹	藤枝市藤岡2-1-5	内・消・小	無
ほしのクリニック	星野 正明	藤枝市岡部町内谷650	脳・ハ・外	無
匡ペインクリニック	多久島匡登	藤枝市駅前1-5-17	整・ハ	無
まつなが耳鼻咽喉科クリニック	松永 忠彦	藤枝市駅前2-3-8	耳・ア	無
三倉医院	三倉 一彦	藤枝市五十海4-14-21	内・小・ハ	無
水上内科クリニック	水上 啓	藤枝市高柳2-3-43	内・消・循	無
水守B整形外科	朴 英	藤枝市水守3-5-2	整・ハ	無
みやげ皮膚科	三宅 純一	藤枝市前島2-17-1	皮・ア	無
みやはら内科クリニック	宮原 健夫	藤枝市小石川町1-7-20	内・消・小	無
三輪医院	三輪 一太	藤枝市岡部町内谷60-2	内・小・消・泌	無
村松耳鼻咽喉科気管食道科医院	村松 弘明	藤枝市藤枝5-6-38	耳・気・ア	無
八木医院	八木 徳安	藤枝市本郷181	内小呼消胃循神内皮	無
柳原内科医院	柳原 寿男	藤枝市藤岡4-488-103	内・胃・小・ア	無
山崎クリニック	山崎 健司	藤枝市志太2-11-12	脳・内・神内	無
ゆみ内科クリニック	木佐森優美	藤枝市茶町3-3-33	内	無
横山消化器内科	横山 靖	焼津市下小杉385	内・小	無
吉田医院	吉田 忍	焼津市利右衛門972-1	外・内・消	無
吉田クリニック	吉田 守	藤枝市大洲4-7-33	内・脳・ハ	無
よしだ整形形成外科医院	吉田 明広	藤枝市小石川町4-1-20	整・形・美	無
長崎内科クリニック	長崎 文彦	焼津市祢宜島603-4	内・循	無

医科医療機関 155機関

重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況（別添4）

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数30年 日本救急医学会専門医 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医
2	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数33年 日本内科学会認定医総合内科専門医 日本腎臓学会専門医指導医 日本透析医学会専門医・指導医
3	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数29年 日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本内科学会認定総合内科専門医
4	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数23年 日本消化器内視鏡学会認定専門医 日本消化器病学会認定消化器病専門医
5	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数14年 日本消化器病学会認定消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会認定専門医
6	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数12年 日本消化器病学会認定消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会認定専門医
7	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数9年 日本消化器病学会認定消化器病専門医
8	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数18年 日本循環器学会認定循環器専門医
9	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数28年 日本核医学会核医学専門医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医
10	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数31年 日本神経学会専門医・指導医 日本内科学会認定総合内科専門医
11	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数19年 日本神経学会専門医・指導医
12	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数18年 日本耳鼻咽喉科学会専門医

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
13	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数30年 日本透析医学会専門医 日本リウマチ学会専門医 日本内科学会認定総合内科専門医
14	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数17年 日本内科学会認定総合内科専門医 日本腎臓学会専門医
15	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数10年 日本外科学会専門医
16	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数23年 小児科学会専門医
17	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数21年 小児科学会専門医
18	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数18年 小児科学会専門医
19	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数35年 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医
20	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数31年 日本外科学会専門医 日本呼吸器外科専門医
21	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数29年 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医
22	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数27年 日本外科学会専門医・指導医 日本大腸肛門病学会専門医 日本臨床腫瘍学会暫定指導医
23	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数27年 日本外科学会専門医・指導医 日本呼吸器外科専門医 日本胸部外科学会認定医・指導医 日本呼吸器外科学会指導医・評議員 気管支鏡専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会評議員
24	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数17年 日本外科学会専門医
25	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数14年 日本外科学会専門医 日本大腸肛門病学会専門医 日本消化器外科学会専門医



No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
26	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数37年 日本整形外科学会専門医 日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医
27	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数28年 日本整形外科学会専門医
28	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数16年 日本整形外科学会専門医
29	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数10年 日本整形外科学会専門医
30	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数7年 日本整形外科学会専門医
31	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数13年 日本形成外科学会認定専門医
32	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数33年 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医
33	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数17年 日本脳神経外科学会専門医
34	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数14年 日本泌尿器学会認定指導医、専門医
35	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数8年 日本泌尿器科学会専門医
36	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数7年 日本泌尿器科学会専門医
37	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数32年 日本産科婦人科学会専門医
38	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数22年 日本産科婦人科学会専門医・指導医 日本周産期・新生児医学会周産期（母体・胎児）暫定指導医
39	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数17年 日本眼科学会専門医
40	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数27年 日本耳鼻咽喉科学会専門医
41	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数18年 日本耳鼻咽喉科学会専門医
42	医師		常勤 非専従	8:30~17:15	臨床経験年数29年 日本口腔外科学会専門医

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
43	看護師		常勤 専従	8:30~17:15	救急室経験年数15年
44	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数13年
45	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数6年
46	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数13年
47	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数3年
48	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数7年
49	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数8年
50	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数10年
51	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数10年
52	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数7年
53	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数6年
54	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数9年
55	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数4年
56	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数6年
57	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数3年
58	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数3年
59	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数2年
60	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数2年
61	看護師		常勤 専従	8:30~17:15 16:30~1:15 0:30~9:15	救急室経験年数1年